

佛教史學會 3月例会

# 仏教史がつなぐアジアと日本

日時 2014年3月15日(土) 13:00-17:00

場所 名古屋市立大学山の畑キャンパス(滝子キャンパス)

1号館203教室(〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1)

## ◎報告1 「7～8世紀における地方寺院の展開過程 ～選地傾向を中心として～」

梶原 義実 氏 (名古屋大学)

主著『国分寺瓦の研究』(名古屋大学出版会、2010年)

○コメント1 佐藤 文子 氏 (佛教史學會)

## ◎報告2 「僧侶の致書文書について」

廣瀬 憲雄 氏 (愛知大学)

主著『東アジアの国際秩序と古代日本』(吉川弘文館、2011年)

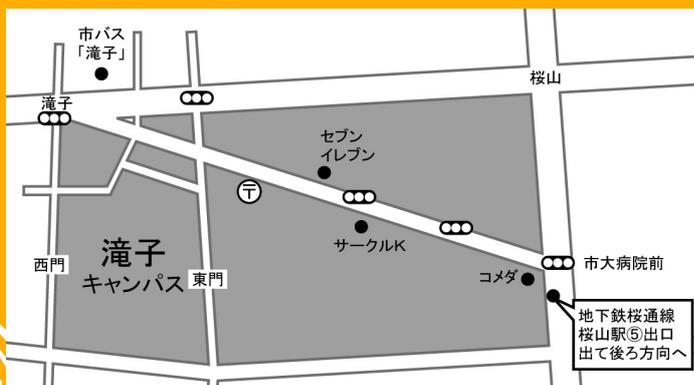
○コメント2 藤原 崇人 氏 (佛教史學會)

## ◎総合司会 吉田 一彦 氏 (名古屋市立大学・佛教史學會評議員)

### ●会場へのアクセス

地下鉄桜通線桜山駅(名古屋駅から20分弱)

下車徒歩12分



連絡先: 吉田一彦研究室  
電話 052-872-5183 (直通)  
yoshida@hum.nagoya-cu.ac.jp

事前申込不要・来聴無料です。  
一般の方の来聴も歓迎いたします。

[主催]  
佛教史學會

〒603-8143  
京都府京都市北区小山上総町  
大谷大学 平野寿則研究室内  
Tel 075-432-3131 (代)  
HP <http://bukkyoshigaku.jp/>